

橋梁に新しい改革と次世代の安全を

2020年
特許取得

小規模橋梁用伸縮装置

Triple Defence Joint

トリプル ディフェンス ジョイント

特許第6675533号



リバークル株式会社 イメージキャラクター
©リバークル株式会社



構造物の維持修繕を総合的にマネジメントする会社

リバークル株式会社

防護装置・防水シート・弾性目地材、 3つの要素が従来の伸縮装置の 問題を解消します！

トリプルディフェンスジョイントは、遊間部の弾性目地材とゴム防水シートによるダブル止水構造で、水を完全にシャットアウト、橋梁の破損の原因となる漏水を防ぎます。また、ゴム防水シートと防護装置との間に空間を設けて被覆する構造により、防水部分に輪荷重が一切かかりません。これにより防水機能の耐久性が極めて高くなります。構造はシンプルなので、施工速度が早く車線規制や交通開放などの通行制限への時間も短縮されます。

土木経験者なら
簡単施工！
技術指導も
しますよ！



ほしもと けんめい
橋下懸命
©リバークル株式会社

トリプルディフェンスジョイント 5つの特長

特長 1 高水密

防護装置に守られた弾性目地材とゴム防水シートのダブル止水構造が、桁下への漏水を防ぎます。

特長 2 長寿命

防護装置が防水部分に触れないため従来工法以上の長寿命を実現。特殊構造により防水部分が輪荷重を回避します。

特長 3 短時間

構造がシンプルだから施工が簡単、施工速度も早く、車線規制や交通開放などの通行制限への時間も短縮されます。

特長 4 走行性

平坦に仕上がるため、段差による走行時のショックを無くしスムーズな通行ができます。

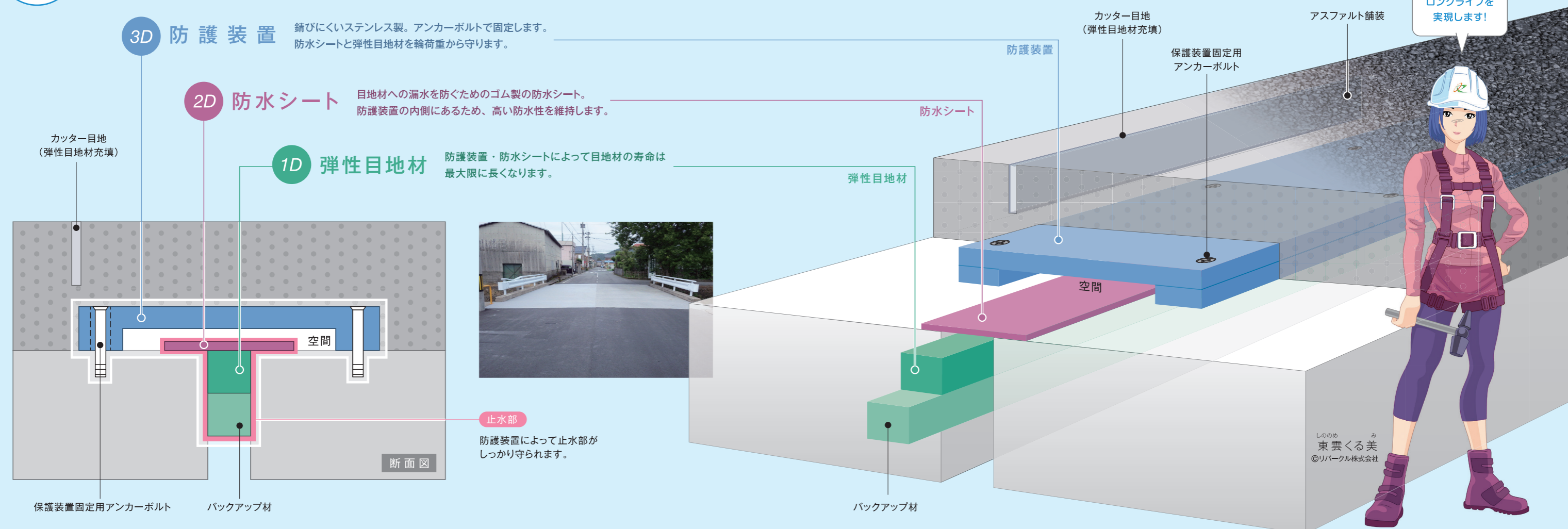
特長 5 静粛性

伸縮装置が路面に出ていないので、伸縮装置による衝撃が発生しないため静粛性を発揮します。



2020年
特許取得

トリプルディフェンスジョイントの構造



1

既設ジョイントの撤去及び下地処理

既設ジョイントの撤去により乱れたコンクリート面を補修材で整形します。



2

1D 弾性目地材の充填

充填部分の汚れ(レイタンス・油分・錆など)をしっかり撤去し、テープ養生、バックアップ材を挿入、プライマー塗布後、弾性目地材を充填します。充填後平滑に仕上げます。



3

2D ゴム防水シートの設置

弾性目地材充填後、コンクリート上面に専用接着剤を塗布し防水シートを空気だまりに注意して貼り付けます。



4

3D 防護装置の設置

弾性目地材とゴム防水シートを設置したら防護装置を取り付け、アンカーボルトで固定します。



5

舗装→完成

橋面舗装工事後、カッター目地を設置し、施工完了です。



トリプルディフェンスジョイントなら、施工速度が従来の施工よりも早く、車線規制や交通開放などにも極めて有効です。

施工例

薄層舗装仕上げ



施工前

施工後

アスファルト舗装仕上げ



施工前

施工後

お問い合わせ



構造物の維持修繕を総合的にマネジメントする会社

リバークル株式会社

〒915-0875 福井県越前市塚原町15-7

TEL:0778-42-7371 FAX:0778-42-7372

Mail:contact@rebircle.com



<https://www.rebircle.com/>